

2021年8月6日

第73期(2022年3月期)  
第1 四半期決算説明資料



JASDAQ 9367

# 当社グループについて

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー 量販店 倉庫業者 等のお客様

## 大東港運グループ

国内



(創業 1957年12月)  
輸出入貨物取扱・鉄鋼物流・不動産賃貸 等

海外

連結子会社

**大東運輸倉庫(株)**  
陸上運送・倉庫・  
不動産賃貸

**丸田運輸倉庫(株)**  
海上コンテナ運送  
トラック運送

**大東港運(江陰)  
儲運有限公司**  
倉庫

中国

**ダイトウ物流(株)**  
海上コンテナ運送  
トラック運送

**FDロジスティクス(株)**  
海上コンテナ運送

**Ever Glory Logistics Pte.Ltd.**  
運送・倉庫・  
フレイトフォワーディング

シンガポール

**ダイトウ保険センター(株)**  
損害保険代理店  
※非連結子会社

**(株)眞榮ロジ**  
貨物運送事業  
※持分法適用関連会社

**DB CORPORATION**  
エージェント業務(貨物・船)  
※持分法適用関連会社

韓国

## 2022年3月期1st-Qの環境

新型コロナウイルスの感染拡大は続くもののワクチン接種により経済活動は持ち直し



・ 経済回復傾向



・ 経済順調に回復



・ 個人消費弱含み  
・ 鉱工業生産回復



・ 経済正常化加速



輸入

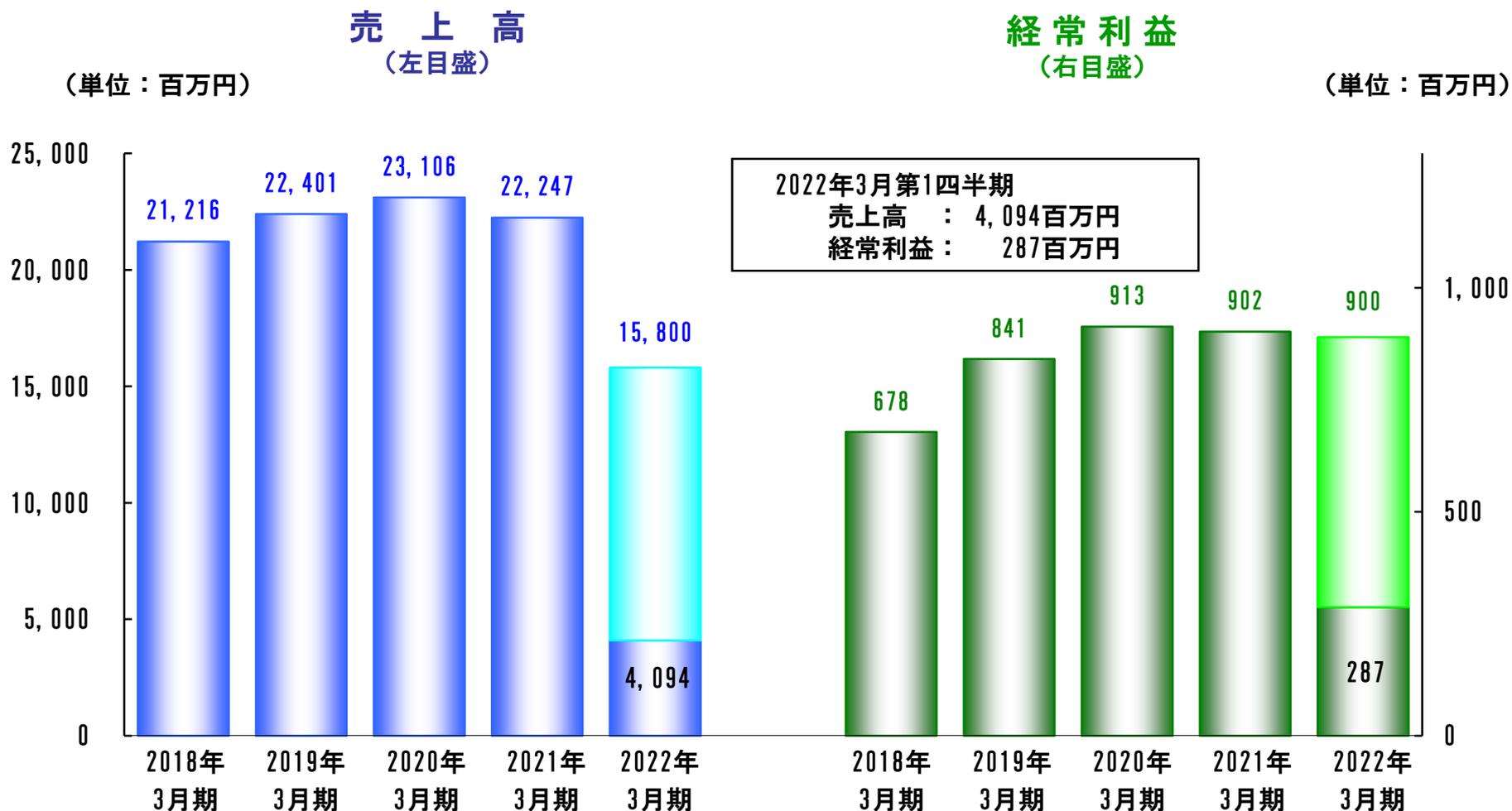
中国・アジア：復調

米国・欧州：横ばい

輸出

緩やかに回復

# 連結業績の推移



※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、**連結業績予想及び実績**は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

# 収益認識基準変更による売上の変更について

主に船会社からの貨物引取業務に係る収益について、従来は総額で収益を認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における役割（本人又は代理人を判断）した結果、純額で収益を認識する方法に変更しております。

（単位：百万円）

			2021年3月期1st-Q		
			新基準での売上	収益認識基準により除外された売上	合計 旧基準での売上
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	1,257	673	1,930
		水産物	490	215	705
		農産物	426	170	597
		その他	1,058	619	1,678
		計	3,232	1,679	4,912
	鉄鋼物流		428	—	428
	その他		433	51	484
	合計		4,094	1,730	5,825

以下の頁については  
当四半期値を旧基準に置換えて比較説明します。

P6. セグメント別売上高

P7. 業務別・取扱品目別連結売上高

P8. 連結業績の総括

P9. 四半期連結業績の推移（累計）

# セグメント別売上高 (収益認識基準変更前の基準に置換え比較)

## 輸出入貨物取扱事業

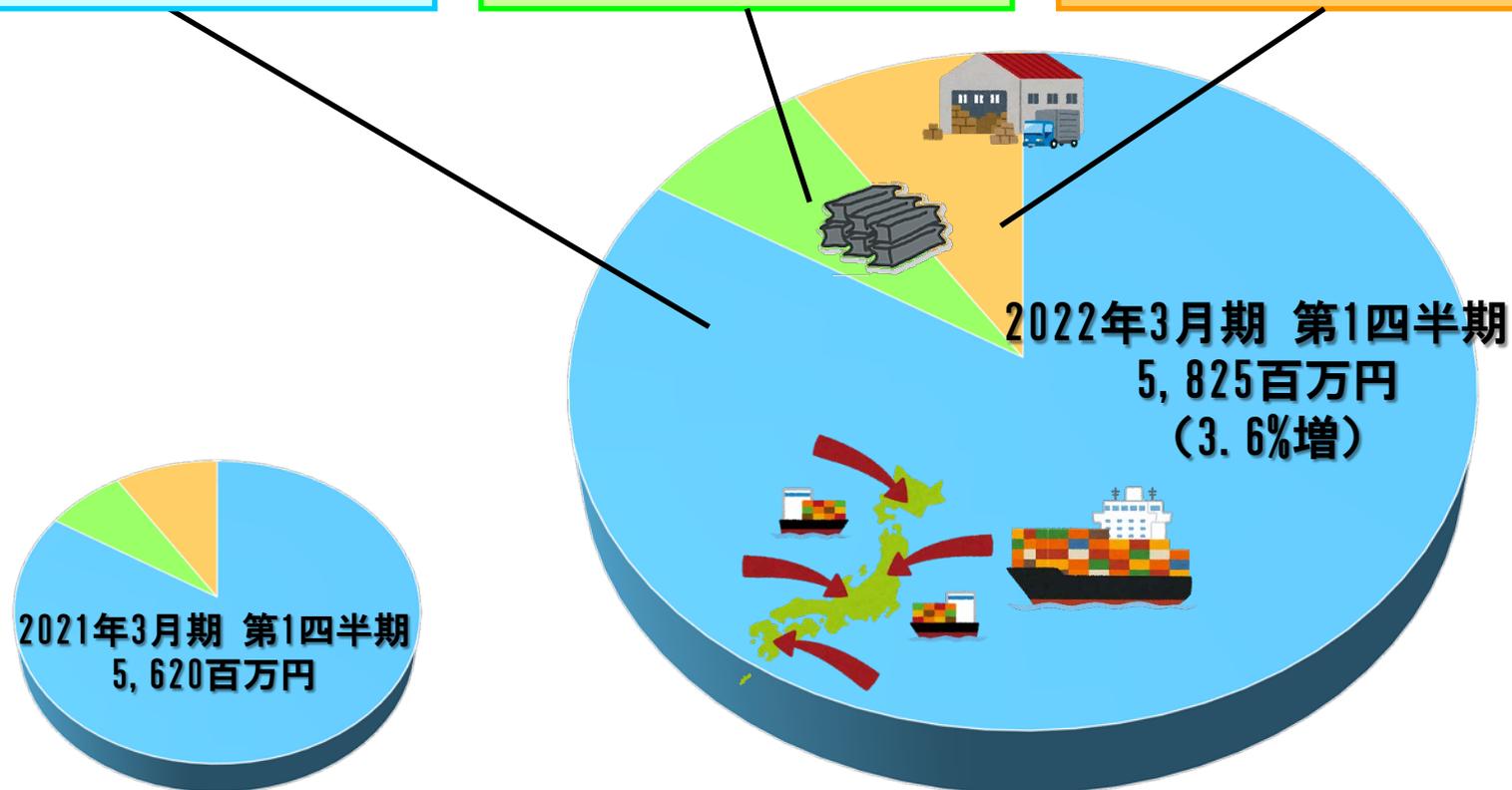
売上高：4,912百万円  
前年同期間比：+3百万円  
(0.1%増)

## 鉄鋼物流事業

売上高：428百万円  
前年同期間比：+156百万円  
(57.8%増)

## その他事業

売上高：484百万円  
前年同期間比：+44百万円  
(10.1%増)



# 業務別・取扱品目別連結売上高 (収益認識基準変更前の基準に置換え比較)

## 連結業績

売上高：5,825百万円 前年同期間比：+204百万円 (3.6%増)

### 輸出入貨物取扱事業

売上高：4,912百万円  
前年同期間比：+3百万円  
(0.1%増)

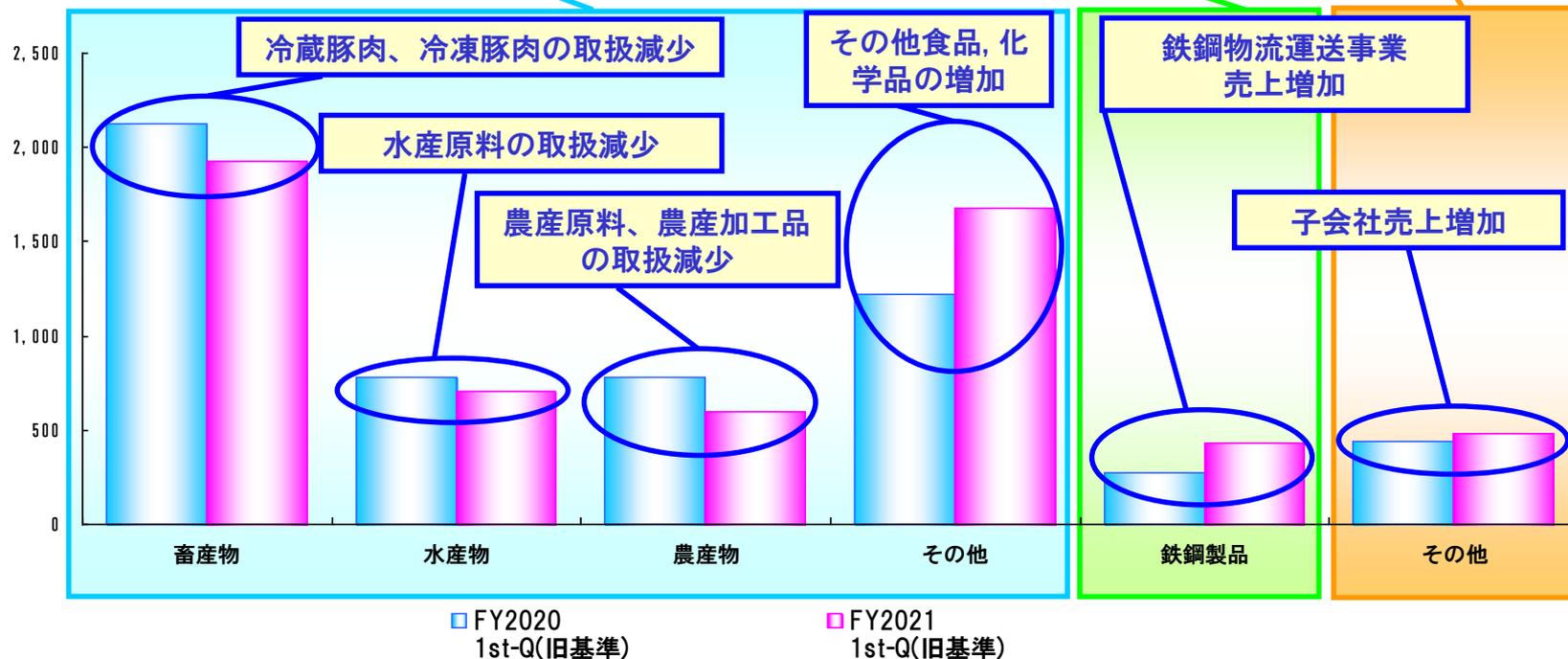
### 鉄鋼物流事業

売上高：428百万円  
前年同期間比：+156百万円  
(57.8%増)

### その他事業

売上高：484百万円  
前年同期間比：+44百万円  
(10.1%増)

(単位：百万円)



## 連結業績の総括（収益認識基準変更前の基準に置換え比較）

### 連結業績の総括

売上高は、畜産物・水産物・農産物の取扱が減少したものの、その他・鉄鋼物流の取扱が増加したため、増収となった。増収により営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となった。

		2021年 3月期 1st-Q	2022年 3月期 1st-Q	増減	%	主な要因 (単位：百万円)	
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	2,125	1,930	▲194	▲9.2	冷蔵豚肉、冷凍豚肉の減少
		水産物	779	705	▲73	▲9.5	水産原料の減少
		農産物	780	597	▲182	▲23.4	農産加工品、農産原料の減少
		その他	1,224	1,678	+454	+37.1	その他食品、化学品の増加
		計	4,909	4,912	+3	+0.1	
		鉄鋼物流	271	428	+156	+57.8	鉄鋼物流運送事業売上増加
		その他	439	484	+44	+10.1	子会社売上増加
		合計	5,620	5,825	+204	+3.6	
	営業利益	200	262	+61	+30.7		
	経常利益	237	287	+49	+20.9		
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	160	191	+31	+19.7		

# 四半期連結業績の推移（累計） （収益認識基準変更前の基準に置換え比較）

（単位：百万円）

			2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
			1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	2,184	4,350	6,392	8,292	2,125	3,975	6,036	7,879	1,930			
		水産物	764	1,515	2,382	3,096	779	1,494	2,344	3,021	705			
		農産物	720	1,404	2,177	2,857	780	1,489	2,271	2,990	597			
		その他	1,227	2,536	3,974	5,124	1,224	2,578	3,965	5,213	1,678			
		計	4,897	9,806	14,926	19,371	4,909	9,538	14,617	19,103	4,912			
	鉄鋼物流	406	815	1,238	1,601	271	560	961	1,376	428				
	その他	524	1,085	1,630	2,132	439	845	1,280	1,766	484				
	合計	5,827	11,707	17,795	23,106	5,620	10,943	16,860	22,247	5,825				
営業利益			226	465	769	873	200	317	621	782	262			
経常利益			251	498	816	913	237	380	717	902	287			
親会社株主に帰属する 四半期純利益 または当期純利益			189	356	569	654	160	226	452	580	191			

# 連結貸借対照表の総括

(単位：百万円)

		2021年 3月期 期末	2022年 3月期 1st-Q	増減	主な要因
資 産	流動資産	6,457	6,307	▲150	現金及び預金 ▲246 受取手形及び営業未収入金 ▲804 棚卸資産 ▲233 関税等立替金 +1,097
	固定資産	5,837	5,729	▲107	有形固定資産 ▲23 繰延税金資産 ▲65
	合計	12,295	12,036	▲258	
負 債	流動負債	3,250	3,047	▲203	営業未払金 +61 未払法人税等 ▲156 賞与引当金 ▲187 流動負債その他 +91
	固定負債	2,123	1,982	▲140	長期借入金 ▲148
	合計	5,374	5,029	▲344	
純資産		6,921	7,007	+86	利益剰余金 +71

※自己資本比率57.3%（非支配株主持分を除いて計算）

# 四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
		1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	5,999	5,972	6,119	5,983	6,014	6,370	6,642	6,457	6,307			
	固定資産	5,761	5,891	3,143	5,724	5,730	5,811	5,694	5,837	5,729			
	合 計	11,761	11,864	11,885	11,707	11,745	12,181	12,336	12,295	12,036			
負 債	流動負債	3,375	3,316	3,415	3,204	3,295	3,275	3,297	3,250	3,047			
	固定負債	2,439	2,622	2,332	2,310	2,213	2,576	2,441	2,123	1,982			
	合 計	5,814	5,939	5,747	5,514	5,509	5,852	5,739	5,374	5,029			
純 資 産		5,946	5,925	6,138	6,192	6,235	6,328	6,597	6,921	7,007			

## 第七次中期経営計画(2020 - 2022年度)

# 独自の価値創造 *~Develop inherent value~*

大東港運らしさを追求し、  
これからも選ばれ続ける会社を目指します。

当社グループを取巻く環境が急速に変化する中、持続的成長を実現するため、以下の4骨子から成る中期経営計画を策定しました。また期間中の機会とリスクを的確にとらえ、環境の変化に一早く適合することで競争優位性を確保していきます。

### ■ 骨子

1	コア事業の 拡大と基盤強化	<ul style="list-style-type: none"><li>● 収益の拡大</li><li>● 組織営業力の高度化= 営業力+バックアップ力+専門力+情報力</li><li>● 生産性の追求と新たな価値の創出</li></ul>
2	物流インフラ事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"><li>● 物流インフラへの投資と既存アセットの有効活用</li><li>● 安定した海上コンテナ運送の実現</li></ul>
3	人財育成の高度化	<ul style="list-style-type: none"><li>● 競争力の源泉となる多様な人財の育成推進</li><li>● 働きがいの持続的な向上</li></ul>
4	グループ全体成長	<ul style="list-style-type: none"><li>● グループ各社の発展と協働強化</li></ul>

# 通期の連結業績予想について

## 2022年3月期 連結業績予想について

(単位：百万円)

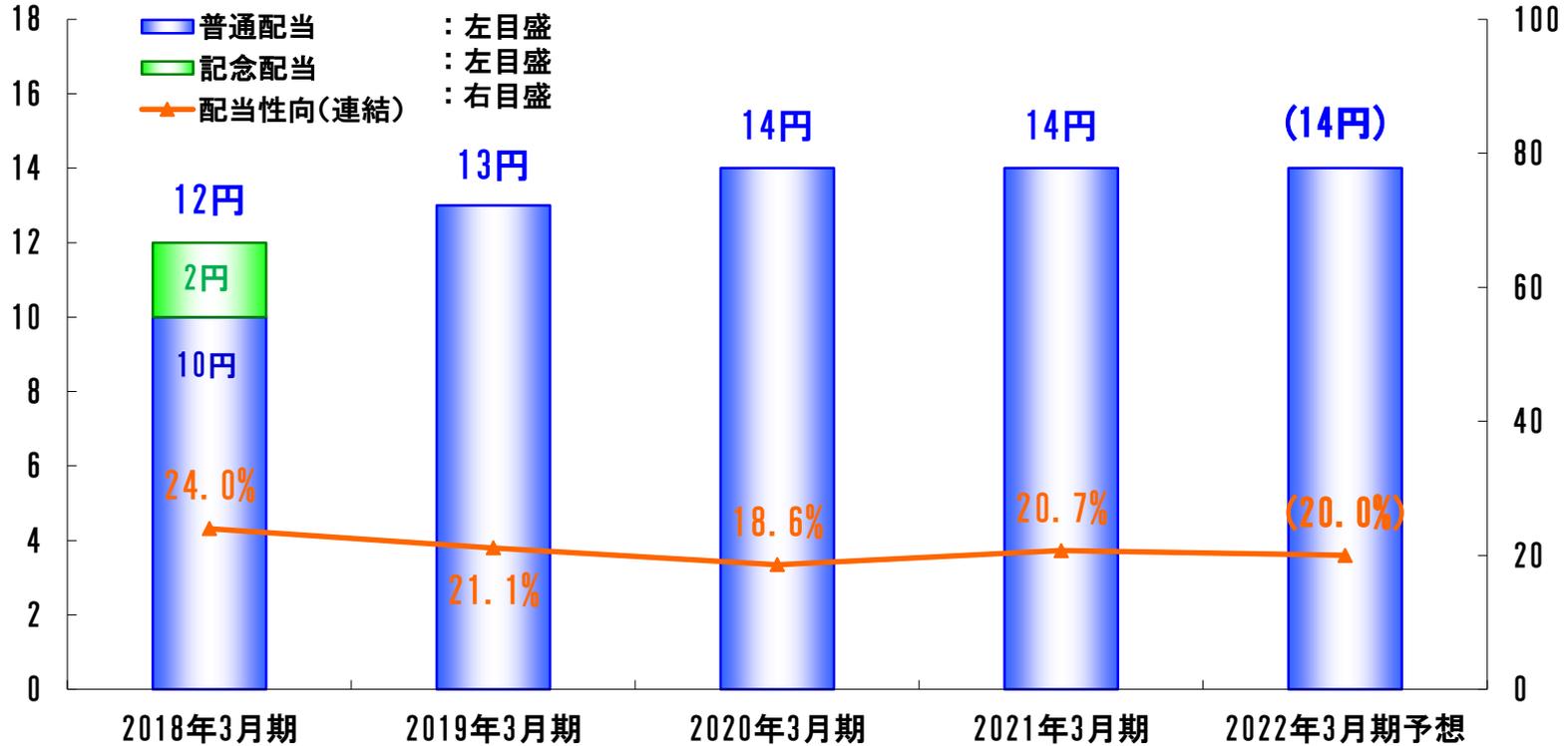
	2021年 3月期 通期	2022年 3月期 通期予想	増減	説 明
売上高	22,247	15,800	▲6,447	2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。
営業利益	782	850	+67	
経常利益	902	900	▲2	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	580	600	+19	

# 配当金について

## 一株当たり配当金・配当性向（連結）

（単位：円）

（単位：％）



本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### 本資料に関するお問合せ先

## 大東港運株式会社

総務部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : [soumu@daito-koun.co.jp](mailto:soumu@daito-koun.co.jp)

URL : <http://www.daito-koun.co.jp/>